

社会貢献活動

当社ならではの社会貢献とは何なのかを模索しながら、部門横断のタスクフォースチームを主体に、毎年の活動を企画運営しています。次世代育成・地球環境保全・コミュニティ発展・災害復興支援という4つのテーマが柱です。

●**3W第三期生始動** 7/12~13@北九州市
3W(社会貢献タスクフォースチーム)が合宿研修を実施。エコタウン東田地区の見学も交え、「そもそもCSRとは?」「どんな意義があるのか?」「今後の活動は?」などをグループで討議しました。



1 次世代育成

●九州国際技術協力協会での研修生を対象とした『加熱炉省エネ』に関する講義実施 9/22@北九州市



●北九州高専/産学連携活動 4月~(NSプラント設計棟)
北九州高専の企業技術者等活用プログラムに協力し客員教授として4名が参加

●廃棄物処理PFIのSPC/小学4年生社会科見学を定期的に入入れ @各地
かずさ:2,726名 鳴海:2,236名を受け入れました。(他、あぼし・沿岸南部など)

●中高生の職場見学会受け入れ @本社
▶ 7/5 大分市立豊府中学校
▶ 8/9 新潟県立長岡高校(理数科サイエンスコース)
▶ 10/31 品川区の「しながわ職場あるき」で、区内の中学生の受け入れ
▶ 11/13 伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校

●ドキドキこども見学会 8/21@東京都三鷹市

新日鉄ソリューションズ㈱の主催により、三鷹第六小学校の5・6年生たちにITの先端技術やSEの仕事内容を紹介。開催場所となった本社第5データセンターを施工した当社も、免震技術などの説明をしました。

●若松中学(科学部)の研究所見学と実験体験 8/29@北九州市

「ものづくり科学部員」の12名が、バイオエタノール製造に関する実験体験や、バイオラボ施設の見学を行いました。



●タイ人大学生18名のインターンシップ受け入れ 3月~6月@タイ(TNS)

●PARACUP 2012 -世界の子どもたちに贈るRUN- 4/8@神奈川県川崎市
大会の収益金が、各国の子供たちや東日本大震災の被災地に届けられるチャリティーマラソン。26名の社員ランナー全員が、見事完走しました。

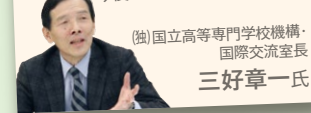


●学校関係者とのステークホルダーダイアログ

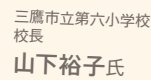
3/6@本社 当社社会貢献活動の重点分野の1つ、(次世代育成)をテーマとして取り上げました。私たちも受け入れ先となっている「海外インターンシッププログラム」を推進する国立高等専門学校機構の三好さん。「子供現場見学会」を2年連続で開催させ

ていただいた小学校校長の山下さん。エンジニアリング協会のHRM部会長として、10年来のお付き合いとなる玄田さん。当社に関わりの深い教育関係者3人をお招きし、高橋社長・山田副社長との意見交換を行いました。

産学一体となった取り組みは、日本の将来を支えるために欠かせません。企業にとってはいわば先行投資です。高専生を指導した社員は誇りを感じ、仕事への意識が高まるという声もよく聞きます。今後ともぜひご協力ください。



子供たちの職業観は、地域のパン屋さんや畳屋さんに、両親の仕事がせいぜい、貴社の建設現場やデータセンターのIT技術に触れ、子供たちの世界が広がりました。次回もぜひ、企画段階から本校の教員も参加させてください。



CSRのResponsibilityとは「Response(反応)」+「Ability(能力)」のこと。エンジニアリング協会のHRM部会長として、10年来のお付き合いとなる玄田さん。当社に関わりの深い教育関係者3人をお招きし、高橋社長・山田副社長との意見交換を行いました。



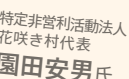
2 地球環境保全

●東京グリーンシップ・アクションへ参加 11/17@東京都日野市

グループ社員と家族の総勢40名が、東豊田緑地の保全活動へ。共同参加の中外製薬㈱の皆さんと一緒に、笹の刈り取り、木の伐採に汗を流しました。



グリーンシップ活動は楽しみながら、よい汗を流して、緑環境を保全しようという事業です。ただ「放置するだけ」では豊かな緑環境を維持することはできません。これまでの多くの汗に感謝しつつ、これからも持続した関わりになってくれるとうれしいです。



●北京郊外で植林実施 3/24@中国(BE3)社員35名、家族32名、計67名で参加しました。



●環境首都100万本植樹・「鳥がさえずる緑の回廊」植樹会 3/30@北九州市(NSプラント設計棟)
東灘埋立地に、どんぐり苗など約1万本を植えました(参加者48名)。

3 コミュニティ発展

●エンジ村開村



●地域共生型ガーデン「エンジ村」開村! 5/26@北九州市 ①②③
3Wのメンバーたちが描いた「エンジ村」が、東田地区の社員寮に併設する約70平米のガーデンという形で、その姿を現しました。地域の皆さんと一緒に畑や池をつくり生態系を確保していく中で、環境を考える取り組みの舞台となります。NPO法人「里山を考える会」や地元のガーデニング会社「ネーブルグリーン」、行政などの協力も得て、産声を上げることができました。初年度となる2012年は、下記のようなイベントを催し、魅力ある街づくりの一助となっています。



●親子銅版画教室 8/25~26@北九州市 ④
エンジ村の植物を題材にして親子で銅版画をつくることで私たちの活動を認知してもらい、夏休みの宿題対策にもしてもらおうというWin-Win(?)企画。ご近所さんでもある「北九州市環境ミュージアム」とのコラボで実現しました。

●クリスマスイベント 12/8@北九州市 ⑤

東田では、企業・寮・住民などの多様な方々が関わってコミュニティをつくるという新しいカタチの地域づくりが始まっています。例を見ない活動で戸惑いもあり、ルールづくりに四苦八苦しています。それを越えて行く未来へのシンボルがエンジ村です。新日鉄住金エンジさんのリーダーシップに感謝しています。



●Share! 東田まつり2012 5/26@北九州市

北九州寮のある東田地区で初開催された地域活性化イベント(共催85団体)に参加。窯焼きピザづくり、若手社員のバンド演奏の他、寮の省エネ設備に触れていただくオープンハウスイベントなどを行いました。



●わっしょい百万祭り 8/5@北九州市

有志による提案型の社会貢献活動として初参加。沢副社長以下88名の社員たちが、小倉城そばの小文字通りを約1時間かけて踊り歩きました。PRメッセージは、「北九州の発展のため、技術と熱い心で貢献します!」



●鳴海清掃工場地域見学会 11/11@愛知県名古屋

当社の手がけた清掃工場を知っていただくイベント。施設紹介の他、スラグを用いたコースターづくり、ご当地の染物である鳴海絞り体験、弦楽の演奏会など、地域住民との交流を深めました。

4 災害復興(事業活動)

●石巻ガス(株)／ガス製造設備復旧工事

@宮城県石巻市(エネルギー事業部)
石巻市内1万3千戸に天然ガスを供給していた設備だけに迅速な復旧が命題でした。写真左側の緊急気化器により、震災約1か月後には一部の地区で、約2か月後には約1万戸にガスを供給。段階的に復旧工事を進め、2012年の5月21日、全設備が無事に竣工となりました。

●釜石市における旧炉を使っのがれき処理 @岩手県釜石市(日鉄住金環境プラントソリューションズ㈱)

●NSES事業所における震災ごみ受入 @岩手県滝沢村、岩手県釜石市(新炉)、秋田市、静岡市、静岡県島田市、北九州市(日鉄住金環境プラントソリューションズ㈱)

●岩手県オイルターミナル(株)／震災復旧工事 @岩手県釜石市(エネルギー事業部)

●八幡東田ウルトラ25時間駅伝大会

11/3~4@北九州市
北九州寮の目の前にある一周約800メートルのコースを、25時間ひたすら走り続ける大会。地域交流と社員親睦、NPO法人「かものはしプロジェクト」への募金集めも兼ねて初参加しました。スターターの高橋社長に続いて社員と家族93名がたすきをつなぎ、73チーム中28位の好成績でフィニッシュ。募金額も目標を上回る31万円を集めることができました。



【担当役員より】2012年度は、4月に社会貢献基本方針を策定し、次世代育成・地球環境保全・コミュニティ発展・災害復興支援を重点分野として社会貢献活動に取り組みました。当社の活動が少しでも社会課題の解決に寄与できていれば幸いです。2013年度も社会のニーズを的確に捉え、社会貢献活動を進めていきたいと考えています。

取締役常務執行役員(CSR・社会貢献担当) 河野 治

4 災害復興(ボランティア活動)

●震災ボランティア派遣(東京ガス(株)主催) 5/25、6/1、6/8@宮城県仙台市(日鉄住金P&E㈱)
「復旧から復興へ!」。仙台市若林区の荒浜地区において、農地のがれき撤去、畑おこし・除草・畦づくり、ビニールハウス設置、作付けなどの作業を行いました。

